

# 1人でも多くの笑顔のために

小山内 将淳さん (法学部 1991年度卒業)



## 今の仕事

私はこの4月から青森県総合学校教育センターに勤務しています。ここでは青森県内の幼稚園から高校の先生方を対象に、授業や学校・学級経営力のレベルアップを図るための講座が多数ある研修の場となっています。他に不登校やいじめなどの教育相談や、高校生までの不登校生徒が通う適応指導教室の運営、発達障害に関する相談も行っています。そして大きな柱として、教育現場に役立つ研究を行い、学校に提供していくことが主な業務となっています。

私は当センターの教育相談課で研究員として毎日頑張っています。教育相談課では、適応指導教室の通所生と学校に戻ることができるように一緒に考えたり、教育相談の電話を受けて保護者の悩みを聞いたり、指導主事が行う研修講座の補助をしています。そして自分の研究のために論文や文献を読んで資料収集するなど仕事は多岐にわたります。

## 仕事の魅力や困難なこと

仕事の魅力としては、じっくりと自分の興味あることを学ぶことができることです。私の研究テーマは「中学校の不登校生徒が学校復帰を目指す不登校対応プログラムの研究」です。不登校生徒が一番多い中学校の先生方に向け、「先生方がどう対応すれば不



登校生徒が学校復帰に向けて動き出せるか」というプログラム作成と効果の研究です。研究のために、不登校生徒を生まないための学級づくりや対人関係づくりの方法、発達障害やいじめなどの諸問題、カウンセリングの技法など不登校生徒の周りを取り囲む様々な問題や支援の仕方を学んでいる最中です。

逆に困難なことは研究の責任の重さです。当センターでの研究は研究紀要に論文として掲載され、全国の誰でも閲覧することができます。また、学校の現場ですぐにでも役に立つ研究を求められているので、非常にプレッシャーを感じています。現在は指導主事や他の研究員と話をしながら、研究の方向性や内容を少しずつ進めているところです。

また、適応指導教室では、様々な悩みから登校できなくなった生徒が通ってきています。その通所生たちが悩みから解放され、学校に戻り、友達と楽しく過ごせるように、また、社会性や協調性なども身につけて高校へ進学してほしいので、生徒に対し、接し方や話し方などをいつも考えています。一人一人とコミュニケーションを多くとり、その人のいいところを見つけ、悩みを解決し、学校に戻れるように手助けをしていきたいと思っています。

## 大学在籍時のこと

アメリカンフットボール部に所属していました。大学生活はアメフト漬けといってもいいと思います。毎日ハードな練習で、怪我ばかりしていました。左手には試合中に骨折し、手術した跡が今でも残っています。体育会のつながりで友人も多くでき、遊びやバイトもたくさんしました。眠い目をこすりながら講義をがんばって受け、3年生で卒業単位をほぼ取得し、4年生は就職活動と部活動に集中できました。また、1年生から教職課程を選択し、教員免許も取りました。学科の単位取得に加え、教職課程の単位を取り、教育実習をすることは忙しかったのですが、現在の仕事につながる事ができたので、教職課程を選択してよかったと思っています。



## 今後の目標や展望

今は教育相談課の仕事を覚えることと、研究を進めることです。先にも述べたように、教育相談課の大きな仕事は、悩みを抱える児童生徒や保護者の助けになること。一人でも笑顔になれるよう支援をしていければと思っています。研究では、自分の研究が学校で活用され、学校に戻れる生徒が一人でも多くなることを願って取り組んでいます。また、個人的に教育カウンセラーの中級・上級を目指しているので、こちらの勉強もコツコツづけ、実現したいと思います。余談かもしれませんが、学生時代のアメフト部のつながりは今でも続いていて、3年ほど前から現在のアメフト部を応援しようとOBが集まって話をし、私が管理人となってOB会のツイッターとフェイスブックを立ち上げました。現在は休み気味なので、これを機に活発にしていきたいと思います。また、これを読んでくださったアメフト部OBの方々もフェイスブック等でつながり、輪を大きくしていきたいと思うので、登録をお願いします。

在学生の皆さんも、今は目標をはっきりと決まっていなくてもいいと思いますが、なんにでもチャレンジしてください。今ははっきりと成果が出ないことでも、のちに役立つことがあります。バイトも遊びも、もちろん勉強も。それが自分の社会性や協調性のトレーニングになり、自分の生き方を豊かにしてくれるものになります。頑張ってください。

## Profile

### ■ おさないしょうじゅん

青森県出身。青森県立木造高校卒業後、1988年法学部に2期生として入学

□ 駿大アメフト部OB会ツイッター  
[https://twitter.com/ob\\_surugadai](https://twitter.com/ob_surugadai)

□ 駿大アメフト部OB会フェイスブック  
<https://www.facebook.com/surugadai.univ.american>